

科 目	ベーシック サイエンス (理科)	学年・類型	1 年・普通科・国際文理科・商業科	単位数	1
教 科 書		理科学習資料「探究」 (愛媛県高等学校教育研究会理科部会)			
副 教 材 等		なし			
学 習 目 標	1 理科分野における研究活動に必要な、基本的な知識や技能を身に付ける。 2 論文作成及びプレゼンテーションの能力向上を図る。課題を解決するために、仮説の立て方を学び、その検証のための実験を考え、実施する技術を身に付ける。 3 課題に向き合い、粘り強く考えて行動し、解決に向けて挑戦する態度を養う。				
学 習 心 得	・ 2 年次に行う課題研究や将来の研究活動の準備や練習と位置付けて、学習や活動に取り組むこと。 ・ 学んだことや気付いたこと、疑問や質問を記録に残すこと。書類やスライドの作成に積極的に関わり、グループ活動で協力すること。 ・ 読み手を意識して理解しやすい資料を作り、聴衆を意識して理解しやすく話せるよう、努力すること。				
	単元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	1 基礎科学Ⅰ 1. 1 物理分野 1. 2 化学分野	・ 「ガウスの加速器」の実験・実習を通じて、衝突した小球の実験結果を予測し、仮説の立て方を身に付ける。 ・ 異なる溶液中での「氷がとける速さ」について考えた仮説に対する検証方法を考え、実験を行って結果を確認する。			
二 学 期	2 基礎科学Ⅱ 2. 1 生物分野 2. 2 地学分野	・ 「原形質分離」の実験・実習を通じて、細胞における水に移動を観察するための顕微鏡などの実験器具の扱い方やデータの処理方法を身に付ける。 ・ 大きさや密度の異なる「粒子の沈降速度」を計測し、有効数字の基本概念を理解する。			
三 学 期	3 基礎科学Ⅲ	・ 仮説や実験方法、実験結果を、視覚的に分かりやすく聴衆に伝える方法を身に付ける。 ・ 仮説や実験方法、実験結果を、言葉として分かりやすく聴衆に伝える方法を身に付ける。			

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
知識・技能	自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	・授業で取り組む様子 ・実験プリントの内容
思考・判断・表現	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	・実験プリントの内容 ・授業での発表内容
主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・実験プリントの内容 ・ルーブリック評価